

高見沢文江作 小川政弘脚色

イースタードラマ 「わたしには見える」

< 前編 >

(音楽)

讃美歌 136 「血潮滴る」

聖書朗読

(ペテロ 2:22-24) キリストは罪を犯したことが泣く、その口に何の偽りも見いだされませんでした。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、脅すことをせず、正しく裁かれる方にお任せになりました。そして自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたはいやされたのです。

ナレーション

第1場 エルサレムの街角

男1

邪魔だ 邪魔だ!

男2

どけどけ、どかないか!

男3

そんなところでまごまごしてると、踏み殺すぞ!

女

危ないわよ、おじさん、危ない!

ヤイロの娘

危ないところだったわね。でももう大丈夫よ、おじさん。ひどい人たちね。

マーカス

ありがとう。ありがとう。本当に、もう少しで踏み殺されるところだった。お若い方々、名前を聞かせてくれんかの?

ヤイロの娘

わたしは、会堂司ヤイロの娘で、アネット、こちらは、いいなずけのフィリップよ。おじさんは?

マーカス

ああ、わたしはマーカスというんだ。

フィリップ

はい、つえ。マーカスさん。

マーカス

ああ、ありがとう。これがなかったら歩けない。やれやれ、ひどい目に遭った。

フィリップ

あそこはカルバリの丘へ行く道だから、一番ひどいんだ。お祭りの騒ぎだけじゃないんだよ。

マーカス

カルバリの丘で何かあるのかい?

アネット

あら、マーカスさん、知らないの?

フィリップ

はりつけがあるんだ。3人の男の。

マーカス

だれがはりつけにされるんだい? よっぽど悪いことをした人なんだろう?

フィリップ

うん。一人は人殺し、一人は強盗。でももう一人は、ちっとも悪いことをしないのに、十字架にかけられるんだ。

マーカス

悪いことをしない人が?

アネット

何も悪いことはしないし、貧しい人や、困ってる人にとっても親切で、神様のお話をしながら、たくさんの病人を治した方なのに。

フィリップ アネット、君の場合を話しておあげ。

アネット わたしがひどい病気で意識不明になっていた時、あの方が「娘よ、置きなさい」って言う優しい声を聞いたの。わたしが起き上がったら、何か食べさせるようにお父さんに言いつけて、そのまま行ってしまわれたけど、それでわたしの病気はすっかりよくなったの。

フィリップ 盲目の人も見えるようになったし、人間にはない大きな力を持った方なんだ。

マーカス そんな偉い人が、どうしてはりつけなんかにされるんだい？

フィリップ 勢力のある人や、学者たちがあの人をとっても憎んでいるんだ。あの方は、「自分は神の子だ」とか「ユダヤ人の王だ」とか言ったからね。

アネット お父さんは、「あの方は救い主だ」と言ってるわ。

マーカス 救い主？ ああ、じゃあその方はガリラヤ地方の偉い預言者だと言われた人じゃないのかな？

フィリップ そうだよ。イエス様だよ。救い主で、本当に神の子のイエス様だよ。

マーカス え、あの方!? あの救い主が何で十字架に？ と、とんでもない。あの方を十字架にかけるなんて！ 一体どうしたことなんだ！ 長い間探し求めていた救い主、どうしてこんなことになったんだ？ 神様、神様、どうして…。

ナレーション その時、フスという男が泣きながら駆けつけて、つまずき倒れそうになりました。

アネット あ、危ない。どうしたの？

フス 嫌だ、嫌だ。もうあんなところにいるのは嫌だ。

フィリップ カルバリに行ったのかい？

フス ああ。あの人についていったんだ。

アネット あの人って？

フス 十字架にかけられるイエスとかいう人だよ。途中であの方はすっかり力がなくなって、十字架を担ぐことができなくなったんだ。お父さんが代わりに担ぐことになったんだけど、僕はクギを持たされたんだ。長い、とがったクギだよ。あれで、あれでイエス様の手足を十字架にクギ付けするんだって。あの方は今にも倒れそうに弱っていたけど、優しい目で僕を見た。あの方は悪い人じゃない。僕はカルバリに着いたらすぐにクギを投げ出して、一目散に駆けしてきた。あそこであの方が死ぬのを見るのはたまらない。あの方は悪い人じゃない。なぜあの人を殺さなきゃならないんだ？ なぜ、なぜ…。

アネット ああ、いつかお父さんがこんなことを言ってたわ。イエス様は、「自分は殺される」っておっしゃったって。

マーカス 「殺される」ってご自分でおっしゃったのかい？

アネット ええ。でも3日目によみがえるって。

マーカス よみがえる？ 生き返るって？ それが本当ならなあ。(間) 何だか急に暗くなったようだが。

フィリップ 本当だ。だんだん暗くなる。どうしたんだろう、昼間なのに。
(効果音) (突然激しい雷の音。)
フス あ、神様がお怒りになったんだ。

ナレーション 第2場 墓の前。
こうして、フィリップ、アネットに連れられて、マーカスはフスとともに、イエスが
葬られた墓にやってきました。

フィリップ あそこの岩の奥らしいな。だけどローマ兵がいる。
アネット こんなに朝早いのに。夜じゅう番をしてたのかしら。
フィリップ とにかく、あれがイエス様のお墓かどうか、聞いてみよう。
おじさん。

ローマ兵 な、何だ、こんなに早く何しに来たんだ？
フィリップ 僕たち、イエス様のお墓がどこか見に来たんです。
ローマ兵 イエス様だって？ あのインチキ男のことが。いよいよ現れたな、あのまやかし
者の弟子たちが。きっと今日はやってくると思ったんだ。だれもこの墓に近づく
ことはならん。この墓にはだれ一人寄せ付けないように、我々が番をしてるん
だ。さあ早く帰った帰った。

フス じゃ、やっぱりこれがイエス様のお墓だ。
ローマ兵 帰れって言うのにうるさいやつだ。あの男は、「自分は殺されるが3日目にはよ
みがえる」なんて途方もないことをほざいてたんだ。今日はその3日目だ。だか
ら墓から死体を盗み出して、「よみがえった」なんて言いふらすものがきつとい
るんだ。お前たちもそのつもりなんだろう。

(効果音) (地震の音)
ナレーション その時、突然地響きがして、岩や石がバラバラと崩れ落ちました。ローマ兵は、
恐怖におののいてあたふたと逃げ去ってしまいました。しばらく続いた地震が、
ようやく静かになった時

フィリップ もう大丈夫らしいよ。
アネット 随分ひどい地震だったわね。
マーカス し！ だれか来るようだ。
ナレーション それは、マグダラのマリヤ、ヨハンナ、それにヤコブの母でした。
マグダラのマリヤ あのお墓の大きな石を、わたしたちでどけられるかしら。
ヨハンナ でもマリヤ、せっかく香料を持ってきたんですもの、どうしても中に入らなけりゃ。
ねえ、お母さん。

ヤコブの母 そうよねえ、ヨハンナ。あら、ご覧なさいよ。大きな石がどけてあるわ。
マグダラのマリヤ まあ、さっきの地震で転がったのかしら。でもよかったわ。
ナレーション 3人が急いで中に入ろうとすると、突然、まぶしい光が差し込みました。

フィリップ あ、まぶしい…。何だ、あの光は？

マーカス あ、天使だ！ 石の上に…。

アネット そう、そうよ。天使よ！ でも、おじさん、どうして、どうしてあれが見えるの？

マーカス 見えるよ、わたしにも…。雪のように真っ白な着物を着て、顔は稲妻のように輝いている…。

天使 1 (エコー)怖がることはない。あなたがたは、十字架におかかりになったイエスを探しているのだろうが、イエスはよみがえって、もうここにはおられない。

天使 2 あなた方にイエスがお話しになったことを思い出さない。「人の子は必ず罪びとらの手に渡され、十字架につけられ、そして 3 日目によみがえる」とおっしゃったではないか。

ナレーション やがて天使は消え去り、3 人の女たちは顔を見合わせ、恐る恐る墓の中に入ってみました。

マグダラのマリヤ 本当に、イエス様は、ここにはいらっしゃらない。不思議だわ。

ヨハンナ イエス様はよみがえられたのね。

ヤコブの母 そうよ、そうよ。イエス様は確かにそうおっしゃった。3 日目によみがえって。…思い出したわ。

マグダラのマリヤ さあ早く、この喜びをみんなに知らせましょう。どんなにみんな驚くでしょう。

ナレーション その時、マーカスたちもまた墓の中をのぞいてみました。

フィリップ ほんとだ！ イエス様はいない！

マーカス イエス様はよみがえられたのだ。

アネット イエス様は神の子だわ！ 生きていらっしゃるんだわ！

フス 何てすばらしいんだろう。

マーカス ああ、イエス様だ！ イエス様が、わたしには見える。

聖書朗読 (ヨハネの黙示録 1:17、18)恐れるな。わたしは初めであり、終わりであり、また生きているものである。わたしは死んだことがあるが、見よ、世々限りなく生きている者である。

(音楽) ヘンデルの「ハレルヤコーラス」高まって 。